

日本海ケーブルネットワーク株式会社（NCN）2010 年

春季放送番組審議会議事録

■開催日時：2010 年 7 月 22 日（木）14：00～15：30

■開催場所：鳥取市富安 2 丁目 137 番地 日本海新聞本社ビル 6 階会議室

■出席審議委員：山内 益夫氏（会長）

山中 英雄氏

松下 栄一氏

鈴木 みどり氏

沖 時枝氏

長田 司氏

森原 昌人氏（計 7 人、順不同）

*審議委員の皆様には、事前にご意見を頂く番組の
ダイジェスト版の DVD を視聴いただきました。

■報告事項

①エリア拡大について

岩美町エリアサービス開始（2010 年 7 月 31 日から本放送開始）

②プライマリー電話事業について

TV、NET に続く第三の事業として電話事業をスタート

③完全 HD 化放送（10 月 1 日～実施予定）

3 ステップですすめてきた HD 化の最終年

ICT 補助金を活用し送出系の HD 化をはかる

OTC 導入で省力化を図る

④ データ放送（2010 年 10 月～実施予定）

鳥取市が機器を整備

IPP、NCN 鳥取市エリアで 2010 年 10 月 1 日から開始予定

電子回覧板（町内会で入力し、TV で見る）

■協議事項

<鳥取市長選挙生中継について >

<特別番組について>

<レギュラー番組について>

(以下 ○印・・・審議委員からの意見、●印・・・NCNからの回答)

< 鳥取市長選挙生中継について >

- 市町村の首長選挙は開局以来積極的に取り組んでいる。
- 鳥取市長選挙では両選挙事務所、開票所、スタジオを結ぶ4元中継を実施した。

- 早い時間に当確が出て大変だったのではないか。
- 事前に市政の課題などのVTRを準備していたのでスムーズに運んだ。

- 開票所の様子がわかってよかった。

- 速報テロップの表示時間が短すぎる。
- 次回の選挙では改善したい。

- 今回の市長選挙では出口調査を実施。
- 第一回の開票結果がでるまでは当確を出さないのが見識。

<特別番組への要望>

- 新春番組として「まるかじり」「新春座談会」「新春メッセージ」などに取り組んだ。
- 「まるかじり」では体験コーナーを設けた。
- 今年は若い年齢層へ向けた番組作りを試みた。

- 店や牧場などテロップで紹介するなど情報提供をしてほしい。
テロップを詳しくという意見はNCNの制作する番組全般に言える。

- 詩吟のコーナーは正月らしかった。

- 事前のお知らせがもっと必要。

- 視聴効果の測定はどうしているのか。
- プレゼントの応募で測定している現状。測定するシステムはない。
現在、システム導入を検討中。

<レギュラー番組について>

- 「アンニョン江原道」 県の国際交流員が出演するようになった。
- ニュースについては分析、掘り下げの強化を目指す。日本海新聞との連携も強化。
- (ユメイロについて) 創業しようとしている人を支援する番組作りをしてほしい。
- 地域の情報が集まるような仕組みを作る必要がある。
- 新聞社の販売店と連携するような仕組みを研究してみたい。
- セットを見直してほしい。
- 番組改編時にセットの更新を考えたい。
- 地元にある企業を見直し支援するような番組を作ってほしい。

<まとめ>

- NCN の特長をどうして行くのかが大きな問題。
これが NCN だというものを見つけて確立してほしい。
- 視聴者の目線での番組づくりを徹底したい。
「市民目線で、地元が元気になるよう」心がけたい。

(文責：編成制作部 中嶋信行)